3 月 25 日（土） 9:00 ~ 11:00　　C 会場　仙台国際センター「会議棟」 2F　大会議室「萩」

一般シンポジウム　S01

薬学生・薬剤師に実践的な EBM 教育を進めていこう！

Let's challenge practical evidence-based medicine educational program for pharmacy students and pharmacists

オーガナイザー：清水 忠 , 安原 智久

趣意説明
9:00 ~ 9:05　清水 忠（兵庫医療大薬）

S01-1
9:05 ~ 9:25　**薬学部における EBM 教育の現状**
佐々木 順一（広島国際大薬）

S01-2
9:25 ~ 9:45　**薬学部 3 年生に対する臨床薬学基礎実習の取り組み：文献評価とプロフェッショナルライティング**
小川 竜一（明治薬大）

S01-3
9:45 ~ 10:05　**4 年次臨床導入学習における反転授業を利用した EBM 演習の取り組み**
恩田 光子（大阪薬大）

休憩
10:05 ~ 10:10

S01-4
10:10 ~ 10:30　**薬学部 5 年次実務実習における原著論文を用いた情報収集・評価実習の試み**
江角 悟（岡山大病院薬）

S01-5
10:30 ~ 10:50　**薬剤師・薬学生を対象とした実践的 Evidence-based Medicine (EBM) 教育の試みとその評価**
清水 忠（兵庫医療大薬）

総合討論・総括
10:50 ~ 11:00　安原 智久（摂南大薬）

---

3 月 25 日（土） 9:00 ~ 11:00　　D 会場　仙台国際センター「会議棟」 3F　中会議室「白橿 1」

一般シンポジウム　S02

神経・精神疾患における予防・治療標的探索研究の新展開

New approaches of exploratory study for preventive and therapeutic targets in neurodegenerative and psychiatric disorders

オーガナイザー：久米 利明 , 永井 拓

オーガナイザー挨拶
9:00 ~ 9:02　久米 利明（京大院薬）

S02-1
9:02 ~ 9:31　**アミロイド β「毒性コンホマー」を標的にしたアルツハイマー病の治療・診断法の開発**
泉尾 直孝（千葉大院医 / 日本学術振興会）

S02-2
9:31 ~ 10:00　**パーキンソン病における移植治療効果向上を目指したドパミン神経突起伸長の試み**
泉 安彦（京大院薬・薬品作用解析）

S02-3
10:00 ~ 10:30　**神経発達障害原因因子 MeCP2 による神経機能制御の分子基盤**
辻村 啓太（名大院医 神経情報薬理学）

S02-4
10:30 ~ 11:00　**リン酸化プロテオミクス解析を用いた薬物依存症における予防・治療標的の探索**
永井 拓（名大院医医療薬学・病院薬）

3月25日（土） 9:00 ~ 11:30 **J会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室1**

一般シンポジウム　S03

公正な研究活動を推進するには

How do we promote research integrity?

オーガナイザー：田中 智之 , 小出 隆規

オープニングリマーク
9:00 ~ 9:05　小出 隆規（早稲田大先進理工）

S03-1
9:05 ~ 9:35　**日本における研究不正の実例とメディアでの取り上げられ方**
榎木 英介（近畿大医）

S03-2
9:35 ~ 9:55　**アカデミアにおける研究公正への取り組み**
安井 裕之（京都薬大）

S03-3
9:55 ~ 10:15　**日本製薬工業協会における研究公正への取り組み**
稲垣 治（製薬協 / アステラス製薬）

S03-4
10:15 ~ 10:35　**AMED における研究公正への取り組み**
鈴木 裕道（AMED）

S03-5
10:35 ~ 10:55　**研究公正を目指す取り組み：現状と新しい動き**
田中 智之（岡山大院医歯薬）

公正な研究活動を推進するには
10:55 ~ 11:25　講演者全員

クロージングリマーク
11:25 ~ 11:30　田中 智之（岡山大院医歯薬）

3月25日（土） 9:00 ~ 11:00 **K会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室2**

一般シンポジウム　S04

生活環境中に存在する微量の発がん化学物質のリスク評価と管理

Risk assessment and management of a small amount of carcinogens possibly exposed in our ordinary life

オーガナイザー：本間 正充

オーガナイザー挨拶
9:00 ~ 9:05　本間 正充（国立衛研）

S04-1
9:05 ~ 9:30　**化学物質の発がん性リスク評価**
鰐渕 英機（大阪市立大院医）

S04-2
9:30 ~ 9:55　**食品中に含まれる発がん性化学物質のリスク評価と管理**
小野 敦（岡山大院医歯薬）

S04-3
9:55 ~ 10:20　**大気中に含まれる発がん性化学物質のリスク評価と管理**
青木 康展（国立環境研）

S04-4
10:20 ~ 10:45　**医薬品中に不純物として含まれる発がん性化学物質のリスク評価と管理**
本間 正充（国立衛研）

総括
10:45 ~ 11:00　本間 正充（国立衛研）

3月25日（土） 9:00 ~ 11:15　　L会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室3

一般シンポジウム　S05

分子の柔らかさを創薬研究に生かす　理論・計測・創製の協奏

Utilizing soft molecular systems for drug discovery research
~the concerted use of theory, measurements and functional design~

オーガナイザー：尾谷 優子 , 花岡 健二郎

オーガナイザー挨拶
9:00 ~ 9:05　尾谷 優子（東大院薬）

S05-1　9:05 ~ 9:30
柔らかなアミド結合を有するプロリン型非天然アミノ酸によるペプチドの構造制御
尾谷 優子（東大院薬）

S05-2　9:30 ~ 9:55
柔らかな蛋白質ドメインと脂質との相互作用による TRP チャネル活性の変化
竹村 和浩（東大・分生研）

S05-3　9:55 ~ 10:20
NMR による生細胞内蛋白質の立体構造・ダイナミクスの解析
伊藤 隆（首都大院理工 / 科学技術振興機構）

S05-4　10:20 ~ 10:55
蛋白質ラベル化技術を利用した糖鎖機能の可視化
堀 雄一郎（阪大院工 / 阪大免フロ）

S05-5　10:55 ~ 11:10
有機小分子の柔らかさを利活用した蛍光プローブの開発とその応用
花岡 健二郎（東大院薬）

総括
11:10 ~ 11:15　尾谷 優子（東大院薬）

3月25日（土） 9:00 ~ 11:00　　N会場　東北大学川内北キャンパス「マルチメディア教育研究棟」 2F　マルチメディアホール

一般シンポジウム　S06

ポスト GPCR シグナル創薬全盛期世代の研究戦略

Research strategies for the post-golden-age GPCR drug discovery

オーガナイザー：井上 飛鳥 , 土居 雅夫

オーガナイザー挨拶・趣旨説明
9:00 ~ 9:05　井上 飛鳥（東北大薬）

S06-1　9:05 ~ 9:25
GPCR シグナルを基軸とした創薬基礎研究
井上 飛鳥（東北大院薬 / JST さきがけ / AMED・PRIME）

S06-2　9:25 ~ 9:48
ルシフェラーゼ再構成を基盤とした GPCR シグナルの発光定量検出法
服部 満（福井大医）

S06-3　9:48 ~ 10:11
プロスタグランジン E 受容体の X 線結晶構造解析を目指して
小林 拓也（京大院医 / 創薬等支援技術基盤プラットフォーム / 日本医療研究開発機構 CREST）

S06-4　10:11 ~ 10:34
GPCR と疾患 - 新しい調節機構への示唆
槙田 紀子（東大院医・腎臓・内分泌内科）

S06-5　10:34 ~ 10:54
オーファン GPCR を介した生体リズム中枢の制御
土居 雅夫（京大院薬）

総括
10:54 ~ 11:00　土居 雅夫（京大院薬）

3 月 25 日（土） 9:00 ~ 11:00　　O 会場　東北大学川内北キャンパス 「C棟」 2F　C棟大講義室

一般シンポジウム　S07

▌薬物治療における医薬品安全性の推進に向けて薬学が果たす役割

▌Role of pharmacy in the promotion of drug safety in pharmacotherapy

オーガナイザー：佐藤 光利

オーガナイザー挨拶と趣旨説明
9:00 ~ 9:10　佐藤 光利（明治薬大）

S07-1
9:10 ~ 9:35
薬剤アレルギーの発症機構とその診断検査への取り組み
宇野 勝次（千葉科学大薬 / 共栄堂）

S07-2
9:35 ~ 10:00
がん化学療法における副作用に対する「患者に優しい製剤」の開発
花輪 剛久（東京理大薬）

S07-3
10:00 ~ 10:25
最近の新規医薬品に関する安全使用にかかわる現状と課題
大箸 義章（中外製薬株式会社 / 執行役員 / 信頼性保証ユニット長 / 医薬安全性本部長）

S07-4
10:25 ~ 10:50
大規模副作用データベースと計算毒性学に基づく副作用予測
植沢 芳広（明治薬大）

総括
10:50 ~ 11:00　佐藤 光利（明治薬大）

3 月 25 日（土） 13:15 ~ 15:15　　C 会場　仙台国際センター 「会議棟」 2F　大会議室「萩」

一般シンポジウム　S08

▌チーム医療における外国人患者の円滑な受入れに向けて

▌Effective communication between pharmacists and foreign patients at medical team

オーガナイザー：吉山 友二 , 尾鳥 勝也

S08-1
13:15 ~ 13:25
チーム医療と外国人患者のコミュニケーション
吉山 友二（北里大薬）

S08-2
13:25 ~ 14:05
「外国人患者受入れ医療機関認証制度（JMIP）」推進事業における医療機関を取り巻く外国人患者受入れに関する動向
岩﨑 榮（外国人患者受入れ医療機関認証制度　推進協議会 / NPO 法人卒後臨床研修評価機構）

S08-3
14:05 ~ 14:35
病院における外国人患者への対応
仲鉢 英夫（湘南鎌倉総合病院薬 / 湘南鎌倉総合病院　国際医療委員会）

S08-4
14:35 ~ 15:05
「ファーマシューティカル・コミュニケーション マニュアル作成プロジェクト（PC プロジェクト）」の活動
北村 正樹（慈恵医大病院薬）

総合討論
15:05 ~ 15:15

3月25日（土） 13:15 ~ 15:15　　D会場　仙台国際センター「会議棟」 3F　中会議室「白橿1」

一般シンポジウム　S09

▌若手研究者が取り組む脳科学研究の最新技術と創薬応用

▌State-of-the-art technology by young neuroscientists

オーガナイザー：笠井 淳司 , 佐々木 拓哉

オーガナイザー挨拶・趣旨説明
13:15 ~ 13:18　笠井 淳司（阪大院薬）

S09-1
13:18 ~ 13:38　**ストレス性精神疾患の病態解明に向けた全脳細胞解析**
笠井 淳司（阪大院薬）

S09-2
13:38 ~ 14:03　**シナプス活動依存的遺伝子発現に基づく記憶関連細胞標識法の開発と応用**
奥野 浩行（京大院医）

S09-3
14:03 ~ 14:28　**G-CaMP/R-CaMP テクノロジー**
大倉 正道（埼玉大院理工 / 埼玉大脳末梢セ）

S09-4
14:28 ~ 14:53　**光学的アプローチによる大脳皮質局所神経回路における情報処理機構の解明**
揚妻 正和（JST さきがけ / 阪大産研 / コロンビア大）

S09-5
14:53 ~ 15:13　**中枢末梢連関を網羅するシステム薬理学的アプローチ**
佐々木 拓哉（東大院薬）

総括
15:13 ~ 15:15　佐々木 拓哉（東大院薬）

3月25日（土） 13:15 ~ 15:15　　J会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室1

一般シンポジウム　S10

▌課題解決型高度医療人材養成プログラムー地域チーム医療を担う薬剤師の養成ー

▌Problem-Solving-Type Program for the Development of Highly-Skilled Human Resources
（－ Project for Nurturing Pharmacists who Provide Team-Based Community Healthcare －）

オーガナイザー：平田 收正 , 西野 隆雄

オーガナイザー挨拶
13:15 ~ 13:20　平田 收正（阪大院薬）

S10-1
13:20 ~ 13:30　**大学・病院・薬局の連携による改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム対応実務実習における地域医療教育モデルプログラムの開発**
平田 收正（阪大院薬）

S10-2
13:30 ~ 13:50　**地域チーム医療を担う薬剤師養成　八尾市の取り組みの現状と課題（八尾モデル）**
小枝 伸行（八尾市立病院）

S10-3
13:50 ~ 14:10　**地域薬剤師会（豊中市）の地域チーム医療を担う薬剤師養成の取り組みの現状と課題**
－開局における薬学実習生の可能性について－
多田 耕三（一般社団法人　豊中市薬剤師会 / グリーンメディック薬局）

S10-4
14:10 ~ 14:30　**吸入指導の学生実務実習への導入　～吹田モデル～**
辻 文生（市立吹田市民病院　呼吸器アレルギー内科）

S10-5
14:30 ~ 14:50　**薬学生・大学教員からみた改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム対応実務実習に向けた地域連携トライアル実習**
中 雄一郎（阪大院薬）

S10-6
14:50 ~ 15:05　**薬学生・大学教員からみた改訂薬学教育モデル・コアカリキュラム対応実務実習に向けた地域連携トライアル実習**
西野 隆雄（阪大院薬）

総括
15:05 ~ 15:15　平田 收正（阪大院薬）

3月25日（土） 13:15 ~ 15:15 **K会場 仙台国際センター「展示棟」 1F 会議室2**

一般シンポジウム S11

日本発顧みられない熱帯病創薬におけるパートナーシップの最前線

Partnership for NTDs drug discovery originated in Japan

オーガナイザー：山田 陽城 , 北 潔

オーガナイザー挨拶
13:15 ~ 13:20 山田 陽城（東京薬大薬）

S11-1 13:20 ~ 13:40
NTDs 治療薬の現状と課題
北 潔（長崎大学大学院熱帯医学・グローバルヘルス研究科）

S11-2 13:40 ~ 13:50
顧みられない病気の治療薬開発への DNDi の役割
山田 陽城（東京薬科大学薬学部 / 特定非営利活動法人 DNDi Japan）

S11-3 13:50 ~ 14:05
創薬ブースター：ヒットからリードへの創薬化学における革新的なアプローチ
モーブレー チャールズ（DNDi）

S11-4 14:05 ~ 14:25
人類を脅かす感染症に対する治療薬の研究開発に対する企業としての取り組み
山野 佳則（塩野義製薬・医薬研究本部）

S11-5 14:25 ~ 14:45
Access to Medicine への取り組みと研究プロジェクト
池浦 義典（武田薬品工業株式会社）

S11-6 14:45 ~ 15:05
顧みられない熱帯病制圧に向けたパートナーとの治療薬の研究開発及び提供
渡辺 直彰（エーザイ（株））

総括・質疑応答
15:05 ~ 15:15 北 潔（長崎大院 TMGH）

3月25日（土） 13:15 ~ 15:15 **L会場 仙台国際センター「展示棟」 1F 会議室3**

一般シンポジウム S12

脂質結合タンパク質の構造生物学ー最近の展開ー

Structural biology of lipid-binding proteins -Recent developments-

オーガナイザー：村田 道雄 , 前仲 勝実 , 藤本 ゆかり

オーガナイザー挨拶
13:15 ~ 13:20 村田 道雄（阪大院理）

S12-1 13:20 ~ 13:35
自然免疫受容体 Mincle の糖脂質認識機構
古川 敦（北大院薬）

S12-2 13:35 ~ 13:50
脂質抗原受容体 CD1d の脂質認識部位に存在する親水性アミノ酸残基の機能解析とその制御
井貫 晋輔（慶大院理工）

S12-3 13:50 ~ 14:05
脂質 - タンパク質相互作用の解明を目指した重原子化 CD1d リガンドの合成と生理活性の評価
花島 慎弥（阪大院理）

S12-4 14:05 ~ 14:20
脂肪酸結合タンパク質－水分子を介した疎水性リガンドの認識機構
松岡 茂（東大院医 / JST ERATO / 阪大院理）

休憩
14:20 ~ 14:25

S12-5 14:25 ~ 14:50
BAR ドメインタンパク質の立体構造とファゴサイトーシスにおける機能
末次 志郎（奈良先端大バイオ）

S12-6 14:50 ~ 15:15
部分フッ素化リン脂質の fluorophilic effect を利用した in vitro 膜タンパク質研究の展開
園山 正史（群馬大院理工）

3 月 25 日（土） 13:15 ~ 15:15　N 会場　東北大学川内北キャンパス「マルチメディア教育研究棟」2F　マルチメディアホール

一般シンポジウム　S13

▌次世代のアカデミア創薬を担う若手の力

▌Young innovators driving the next generation of academic drug discovery

オーガナイザー：安田 大輔 , 松丸 尊紀

オーガナイザー挨拶・趣旨説明
13:15 ~ 13:18

S13-1
13:18 ~ 13:34
グリア細胞および ATP 受容体を標的としたアカデミア創薬の実現に向けた「グリーンファルマ研究」の取り組み
山下 智大（九大院薬・薬理）

S13-2
13:34 ~ 13:50
東北大化合物ライブラリーを用いた創薬スクリーニング
可野 邦行（東北大院薬・分子細胞生化学）

S13-3
13:50 ~ 14:06
次世代の低分子創薬を拓く蛋白質 - 低分子間相互作用の物理化学的解析
長門石 曉（東大院工 / 東大創薬機構）

S13-4
14:06 ~ 14:22
抗がん剤を目指した若手研究者連携による創薬スクリーニング
野村 尚生（北大院薬）

S13-5
14:22 ~ 14:38
新規エクジステロイド生合成因子 Noppera-bo を標的とした創農薬研究
藤川 雄太（東京薬大・生命）

S13-6
14:38 ~ 14:54
ジアジドプローブ法のための分子連結法の開発
吉田 優（東医歯大生材研）

S13-7
14:54 ~ 15:10
アカデミアにおける Hit-to-Lead の実践 〜 Keap1-Nrf2 タンパク間相互作用阻害剤の創製〜
安田 大輔（慶應大薬）

総評
15:10 ~ 15:15

---

3 月 25 日（土） 13:15 ~ 15:15　O 会場　東北大学川内北キャンパス「C 棟」2F　C 棟大講義室

一般シンポジウム　S14

▌天然物化学の新潮流―生合成リデザイン

▌New Trends of Natural Products Chemistry — Redesign of Biosynthesis

オーガナイザー：渡辺 賢二 , 岡田 正弘

S14-1
13:15 ~ 13:45
Identification of Novel Diels Alderases from Fungal Biosynthetic Pathways
Yi TANG（カリフォルニア大 ロサンゼルス校 化学工学）

S14-2
13:45 ~ 14:15
ゲノム編集による植物テルペノイド生合成のリデザイン
村中 俊哉（阪大院工）

S14-3
14:15 ~ 14:45
ゲノム情報と生化学を融合した植物ペプチドホルモン探索
松林 嘉克（名大院理）

S14-4
14:45 ~ 15:15
天然化合物が切り開く細胞応答制御機構
井本 正哉（慶應大理）

3 月 25 日（土） 15:30 ~ 17:30　　C 会場　仙台国際センター「会議棟」 2F　大会議室「萩」

一般シンポジウム　S15

神経系非臨床試験のヒト予測性向上への挑戦―人工知能（AI）及びヒト神経細胞マテリアルの可能性

Challenges to improve the prdiction accuacy of the non-clinical tests for human CNS adverse effects: Potentials of artificial intelligence and human ESC/iPSC-derived neurons

オーガナイザー：佐藤 薫 , 池谷 裕二

Opening remarks―神経系非臨床試験のヒト予測性向上への挑戦
15:30 ~ 15:37　佐藤 薫（国立衛研、iPS Non-clinical Experiments for Nervous System (iNCENS)）

S15-1
15:37 ~ 16:04　**深層学習 Caffe を用いたヒト有害作用の in vitro 予測**
池谷 裕二（東大院薬 / iPS Non-clinical Experiments for Nervous System (iNCENS)）

S15-2
16:04 ~ 16:31　**ヒト ES 細胞を用いた高精度の化合物予測システムの構築**
山根 順子（京大 iPS 細胞研 / 東大）

S15-3
16:31 ~ 16:58　**薬剤副作用検出のための iPS 細胞を用いた神経系毒性評価モデルについて**
今村 恵子（京大 iPS 細胞研）

S15-4
16:58 ~ 17:25　**MEA と AI を利用した、ラット初代培養及びヒト iPS 細胞由来神経細胞の薬物応答データ解析の試み**
宮本 憲優（エーザイ / ヒト iPS 細胞応用安全性コンソーシアム (CSAHi) / iPS Non-clinical Experiments for Nervous System (iNCENS)）

Concluding remarks
17:25 ~ 17:30　佐藤 薫（国立衛研、iPS Non-clinical Experiments for Nervous System (iNCENS)）

---

3 月 25 日（土） 15:30 ~ 17:30　　D 会場　仙台国際センター「会議棟」 3F　中会議室「白橿 1」

一般シンポジウム　S16

スイゼンジノリ由来多糖体サクランの魅力

Fascination of sacran, a polysaccharide from Aphanothece sacrum

オーガナイザー：有馬 英俊 , 金子 達雄

オーガナイザー挨拶
15:30 ~ 15:40　有馬 英俊（熊本大院薬）

S16-1
15:40 ~ 16:00　**究極のエコマイクロリアクタが生産する超液晶性多糖類**
金子 達雄（北陸先端大院）

S16-2
16:00 ~ 16:20　**サクラン水溶液の逆チキソトロピー挙動**
三俣 哲（新潟大院工）

S16-3
16:20 ~ 16:40　**超高分子多糖類サクランの一軸配向膜形成と薬物放出の試み**
桶葭 興資（北陸先端大院）

S16-4
16:40 ~ 17:00　**アトピー性皮膚炎に対するサクランの抗炎症作用**
有馬 英俊（熊本大院薬 / 熊本大リーディング大学院 HIGO プログラム）

S16-5
17:00 ~ 17:20　**創傷被覆材としてのサクランハイドロゲルの有効利用**
本山 敬一（熊本大院薬）

総括
17:20 ~ 17:30　金子 達雄（北陸先端大院）

3月25日（土） 15:30 ~ 17:30　　J会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室1

一般シンポジウム　S17

病院薬剤師が実践するリバーストランスレーショナルリサーチの最前線

Current status of reverse translational research conducted by hospital pharmacists

オーガナイザー：増田 智先 , 伊東 弘樹 , 池田 龍二 , 城野 博史

オーガナイザー挨拶
15:30 ~ 15:35　増田 智先（九州大病院薬）

S17-1　**臨床病態解析に立脚した革新的がん薬物療法の開発 - 口腔扁平上皮癌治療の新展開 -**
15:35 ~ 16:00　城野 博史（熊本大病院薬 / 熊本大院薬）

S17-2　**抗がん剤耐性機序の解明と耐性克服薬剤の開発に向けて**
16:00 ~ 16:25　池田 龍二（鹿児島大病院薬）

S17-3　**トランスポーターのリバーストランスレーショナルリサーチ**
16:25 ~ 16:50　高田 龍平（東大病院薬）

S17-4　**抗体医薬の個別化療法を目指したリバース・トランスレーショナルリサーチ**
16:50 ~ 17:15　米澤 淳（京大病院薬 / 京大院薬）

総括
17:15 ~ 17:30　伊東 弘樹（大分大病院薬）

3月25日（土） 15:30 ~ 17:30　　K会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室2

一般シンポジウム　S18

院内製剤の流れー上流（医療ニーズ）～下流（臨床応用）ーに大学はどう関われるのか？

How can the researchers in university be involved with the stream of hospital preparations from the medical needs to the clinical application?

オーガナイザー：花輪 剛久 , 百 賢二 , 河野 弥生 , 米持 悦生 , 山内 仁史

オーガナイザー挨拶
15:30 ~ 15:35　花輪 剛久（東京理大）

S18-1　**院内製剤の臨床使用に関する情報の実態調査**
15:35 ~ 15:55　百 賢二（帝京平成大薬）

S18-2　**緩和医療が求める院内製剤ー医師の視点からー**
15:55 ~ 16:15　長岡 広香（筑波大病院緩和ケアセ）

S18-3　**院内製剤の調製ならび使用における大学の取り組み～坐剤を中心に～**
16:15 ~ 16:35　中島 孝則（日本薬大）

S18-4　**患者を中心とした附属病院と基礎研究の連携～インドメタシンスプレーを例に～**
16:35 ~ 16:55　杉山 育美（岩手医大薬）

S18-5　**Mohs ペーストの医療ニーズを通じ基礎研究から臨床応用までの検討について**
16:55 ~ 17:15　重山 昌人（横浜薬大）

総括
17:15 ~ 17:30　百 賢二（帝京平成大）

3月25日（土） 15:30 ~ 17:30　　L会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室3

一般シンポジウム　S19

プラズマ・メカノバイオロジーの医用応用に向けた科学的基盤の構築 ー疾患治療からドラッグデリバリーまで

Scientific basis of plasma- and mechano-biology in disease therapy and drug delivery towards clinical applications

オーガナイザー：立川 正憲 , 金子 俊郎

趣旨説明
15:30 ~ 15:35　立川 正憲（東北大院薬）

S19-1
15:35 ~ 15:50　**定量プロテオミクスに基づくプラズマ惹起性細胞膜輸送ダイナミクスの分子基盤**
立川 正憲（東北大院薬）

S19-2
15:50 ~ 16:10　**大気圧低温プラズマによる TRP チャネル活性化と遺伝子導入**
金子 俊郎（東北大院工）

S19-3
16:10 ~ 16:30　**大気圧プラズマ負荷に対するがん細胞応答機構**
原 宏和（岐阜薬大）

S19-4
16:30 ~ 16:50　**微弱電流による高分子物質皮膚透過促進と組織・細胞生理の変化**
小暮 健太朗（徳島大院医歯薬）

S19-5
16:50 ~ 17:10　**経頭蓋直流電気刺激が誘起する可塑性におけるグリア細胞の関与**
毛内 拡（理研 BSI）

S19-6
17:10 ~ 17:30　**医工学的手法を用いた物理化学的刺激に対する生体応答の解明**
金高 弘恭（東北大院歯 / 東北大院医工）

3月25日（土） 15:30 ~ 17:30　　N会場　東北大学川内北キャンパス「マルチメディア教育研究棟」 2F　マルチメディアホール

一般シンポジウム　S20

有機合成化学の若い力：有機合成化学の深化と新展開

Young Challengers in Synthetic Organic Chemistry:
Deeper Understanding and Recent Advancement in Synthetic Organic Chemistry

オーガナイザー：植田 浩史 , 笹野 裕介 , 杉本 健士

オーガナイザー挨拶
15:30 ~ 15:32　植田 浩史（東北大院薬）

S20-1
15:32 ~ 15:55　**ホウ素触媒によるカルボン酸の化学選択的求核的活性化法の開発**
清水 洋平（東大院薬）

S20-2
15:55 ~ 16:18　**メタルフリーな芳香族化合物類の酸化的結合形成反応の開発研究**
森本 功治（立命館大薬）

S20-3
16:18 ~ 16:41　**アミド基変換反応と天然物合成の効率化**
佐藤 隆章（慶應大理工）

S20-4
16:41 ~ 17:04　**HIV-1 インテグラーゼ阻害剤を創った化学の力**
川筋 孝（塩野義製薬）

S20-5
17:04 ~ 17:27　**機能解明に向けた生物活性環状ペプチド類の全合成を基盤とする構造活性相関研究**
吉田 将人（東北大院薬）

総括
17:27 ~ 17:30　杉本 健士（富山大院薬）

3月25日（土） 15:30 ~ 17:30　　O会場　東北大学川内北キャンパス 「C棟」 2F　C棟大講義室

一般シンポジウム　S21

▌核酸修飾と疾患制御

▌Modified nucleic acids and regulation of diseases

オーガナイザー：今西 未来 , 梅原 崇史

オーガナイザー挨拶
15:30 ~ 15:33　今西 未来（京大化研）

S21-1
15:33 ~ 15:55
一見正常な細胞での DNA メチル化異常の蓄積とがん発症
牛島 俊和（国立がん研セ）

S21-2
15:55 ~ 16:17
核酸メチル化・脱メチル化を化学反応を用いて調べる
岡本 晃充（東大先端研 / 東大院工）

S21-3
16:17 ~ 16:30
メチル化シトシン選択性を有するゲノム編集ツールの創製
今西 未来（京大化研）

S21-4
16:30 ~ 16:52
大腸がんのエピゲノム異常の意義とその応用
鈴木 拓（札幌医大医分子生物）

S21-5
16:52 ~ 17:14
人工遺伝子スイッチを用いた遺伝子発現の制御
杉山 弘（京大院理 / 京大物質細胞）

S21-6
17:14 ~ 17:27
CpG メチル化ヌクレオソームコア粒子の再構成と構造解析
梅原 崇史（理研 CLST / JST さきがけ）

総括
17:27 ~ 17:30　梅原 崇史（理化学研）

3月26日（日） 9:00 ~ 11:00　　D会場　仙台国際センター 「会議棟」 3F　中会議室「白橿 1」

一般シンポジウム　S22

▌臨床化学の進歩が変える薬物治療

▌Recent advances in clinical chemistry for developing novel drug treatment strategies

オーガナイザー：眞野 成康 , 城野 博史

オーガナイザー挨拶
9:00 ~ 9:02　城野 博史（熊本大病院薬）

S22-1
9:02 ~ 9:17
質量分析法が変える難治性アミロイドーシスの治療戦略
城野 博史（熊本大病院薬 / 熊本大院薬）

S22-2
9:17 ~ 9:37
血中濃度を用いた分子標的がん剤の治療戦略普及への挑戦
三浦 昌朋（秋田大病院薬）

S22-3
9:37 ~ 9:57
脂質過酸化アルデヒドをマーカーとする酸化ストレス疾患の新規評価法の開発
岸川 直哉（長崎大院医歯薬）

S22-4
9:57 ~ 10:17
臨床プロテオミクス開発と薬物治療への応用
大槻 純男（熊本大院生命科学 / AMED-CREST）

S22-5
10:17 ~ 10:37
質量分析イメージング技術を用いた新規抗がん薬の開発
濱田 哲暢（国立がん研セ）

S22-6
10:37 ~ 10:57
蛍光プローブライブラリーの活用による術中微小がん迅速蛍光イメージングの実現
浦野 泰照（東大院薬 / 東大院医 / AMED CREST）

総括
10:57 ~ 11:00　眞野 成康（東北大病院薬）

3月26日（日） 9:00 ~ 11:30 **J会場 仙台国際センター「展示棟」 1F 会議室1**

国際交流シンポジウム OS23

生物合成系の再設計による複雑骨格機能分子の革新的創成科学

Creation of Complex Functional Molecules by Rational Redesign of Biosynthetic Machineries

オーガナイザー：阿部 郁朗

OS23-1 9:00 ~ 9:40
Complexity Generation in Fungal Natural Product Biosynthesis - New Enzymatic Reactions
Yi TANG（Department of Chemical and Biomolecular Engineering and Department of Chemistry and Biochemistry, University of California, Los Angeles）

OS23-2 9:40 ~ 10:15
Redesigning Complex Natural Products Biosynthesis
阿部 郁朗（東大院薬）

OS23-3 10:15 ~ 10:55
The Creation of New Functional Molecules by Rational Design at Protein-Protein Interface of Fatty Acid Synthase and Polyketide Synthase
Shiou-Chuan (Sheryl) TSAI（Departments of Chemistry, Molecular Biology and Biochemistry, and Pharmaceutical Sciences, University of California, Irvine）

OS23-4 10:55 ~ 11:30
Phytochemical Genomics: A Basis for Redesign of Plant Natural Products Biosynthesis
齊藤 和季（千葉大・院薬 / 理研・環境資源研究セ）

3月26日（日） 9:00 ~ 11:00 **K会場 仙台国際センター「展示棟」 1F 会議室2**

一般シンポジウム S24

参加者を主役にする年会設計・運営とは ～アクティブラーニングのススメ～

Appropriate planning and management of annual meeting for all attendees; application of active learning

オーガナイザー：川村 和美 , 大澤 匡弘

オーガナイザー挨拶 9:00 ~ 9:05
川村 和美（シップヘルスケアファーマシー東日本）

S24-1 9:05 ~ 9:25
参加者が主役となった第10回日本緩和医療薬学会を開催して
塩川 満（聖隷浜松病院）

S24-2 9:25 ~ 9:45
アクティブラーニング支援ツールClicaを用いた学会運用支援
荒井 研祐（デジタル・ナレッジ）

S24-3 9:45 ~ 10:10
アクティブラーニングの仕組みを活用した年会設計
川村 和美（シップヘルスケアファーマシー東日本 / 熊本大院 社会文化科学 教授システム学専攻）

S24-4 10:10 ~ 10:40
参加者中心の学会デザイン～教授システム学の視座より～
鈴木 克明（熊本大院 社会文化科学 教授システム学専攻）

参加者とのディスカッション 10:40 ~ 11:00
大澤 匡弘（名市大院薬）

3 月 26 日（日） 9:00 ~ 11:00　　L 会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室 3

一般シンポジウム　S25

▌最先端技術による膜タンパク質構造解析と近未来の創薬・薬理学

▌The structural studies of membrane proteins by leading edge technologies: their forthcoming contribution to pharmacology and drug development

オーガナイザー：山口 知宏 , 廣明 秀一

オーガナイザー挨拶
9:00 ~ 9:03　山口 知宏（京大院薬）

S25-1
9:03 ~ 9:22
P 糖タンパク質の多剤能動輸送メカニズムから考える創薬・薬理学
山口 知宏（京大院薬）

S25-2
9:22 ~ 9:41
エンドセリン受容体のリガンド認識機構の研究
土井 知子（京大院理）

S25-3
9:41 ~ 10:00
クラス C 型 GPCR の立体構造解析と創薬・薬理学への展開
山下 敦子（岡山大院医歯薬）

S25-4
10:00 ~ 10:19
X 線自由電子レーザーを利用した GPCR のシリアルフェムト秒結晶構造解析
島村 達郎（京大院医）

S25-5
10:19 ~ 10:38
最先端クライオ電子顕微鏡 による近原子分解能構造解析
岩崎 憲治（阪大蛋白研）

S25-6
10:38 ~ 10:57
クライオ電子顕微鏡を用いた INX-6 ギャップ結合チャネルの原子分解能単粒子解析
大嶋 篤典（名大細胞セ / 名大院創薬）

総括
10:57 ~ 11:00　廣明 秀一（名大院創薬）

---

3 月 26 日（日） 9:00 ~ 11:00　　N 会場　東北大学川内北キャンパス「マルチメディア教育研究棟」 2F　マルチメディアホール

一般シンポジウム　S26

▌大学院４年制博士課程の現状と将来展望－平成 28 年度文部科学省委託事業－

▌Currents state and future prospects of doctoral course for students graduated from division of pharmacy (4-year program) - A survey commissioned to PSJ from the MEXT

オーガナイザー：賀川 義之 , 小澤 光一郎

はじめに
9:00 ~ 9:05　賀川 義之 , 小澤 光一郎

S26-1
9:05 ~ 9:20
４年制博士課程の現状把握及び分析結果
賀川 義之（静岡県大薬）

S26-2
9:20 ~ 9:35
４年制博士課程に対する文部科学省の考え方と期待
佐々木 昌弘（文部科学省）

S26-3
9:35 ~ 9:50
４年制大学院教育による成果事例
家入 一郎（九大院薬）

S26-4
9:50 ~ 10:00
４年制大学院教育による成果事例
－大学院 4 年制博士課程修了後のキャリアパスとしての ARO(Academic Research Organization) －
保坂 実樹（東北大病院臨床研究セ）

S26-5
10:00 ~ 10:15
４年制大学院修了者への期待 -1
－新しい薬物療法の開拓を担う次世代の薬剤師リーダーとしての期待－
松原 和夫（京大病院薬）

S26-6
10:15 ~ 10:30
４年制大学院修了者への期待 -2
高梨 契典（中外製薬）

S26-7
10:30 ~ 10:45
海外の薬学教育
小澤 光一郎（広島大院医歯薬保）

総合討論
10:45 ~ 11:00　伊藤 美千穂（京大院薬）

3月26日（日） 9:00 ~ 11:00　　O会場　東北大学川内北キャンパス 「C棟」 2F　C棟大講義室

一般シンポジウム　S27

薬剤師が取り組む心不全の在宅医療－地域で支える心不全包括ケアの推進－

The efforts by pharmacists to implement home medical care for heart failure
- a comprehensive integrated community care -

オーガナイザー：関根 祐子 , 三浦 剛

オーガナイザーより　話題提供
9:00 ~ 9:05　関根 祐子（千葉大院薬）

S27-1　**心不全の在宅医療を実践できる薬剤師の育成－千葉大学の取り組み－**
9:05 ~ 9:27　高野 博之（千葉大院薬）

S27-2　**心不全診療における薬薬連携の重要性－病院薬剤師の立場から－**
9:27 ~ 9:49　寺崎 展幸（兵庫県立尼崎総合医療センター薬）

S27-3　**在宅における薬局薬剤師の役割**
9:49 ~ 10:11　雜賀 匡史（メディスンショップ蘇我薬局）

S27-4　**地域連携パスから発展した心不全の地域包括ケア－多職種協働による薬物療法管理－**
10:11 ~ 10:33　渡辺 徳（北信総合病院　循環器内科）

S27-5　**心不全の在宅医療で期待される薬剤師の役割－診療所医師の立場から－**
10:33 ~ 10:55　弓野 大（ゆみのハートクリニック）

総括
10:55 ~ 11:00　三浦 剛（城西国際大薬）

3月26日（日） 13:15 ~ 15:15　　C会場　仙台国際センター 「会議棟」 2F　大会議室「萩」

特別シンポジウム　OS28

日本薬学会理事会企画シンポジウム
日本薬学会における男女共同参画推進に向けた取組み

PSJ's organizational approach to the promotion of gender equality

オーガナイザー：奥 直人 , 平井 みどり , 伊藤 美千穂

挨拶（趣旨説明）
13:15 ~ 13:25　奥 直人（次期会頭）

OS28-1　**行政府としての取組み**
13:25 ~ 13:50　久保田 治（内閣府男女共同参画局）

OS28-2　**大学における取組み－大学における男女共同参画の現状と課題**
13:50 ~ 14:15　小浜 正子（日本大文理）

OS28-3　**製薬企業としての取組み**
14:15 ~ 14:40　中島 竜介（アステラス製薬）

OS28-4　**医療現場における取組み**
14:40 ~ 15:05　平井 みどり（神戸大病院薬）

総括
15:05 ~ 15:15　伊藤 美千穂（京大院薬）

3月26日（日） 13:15 ~ 15:15　　J会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室1

一般シンポジウム　S29

リスク・ベネフィットコミュニケーションの新たな展開 ―安全性情報が十分に伝達され理解されるために―

New development of the risk benefit communication
- For safety information to be communicated and understood sufficiently-

オーガナイザー：山本 美智子 , 中山 健夫

オーガナイザー挨拶
13:15 ~ 13:20　山本 美智子（昭和薬大）

S29-1　**リスク・ベネフィットコミュニケーション：海外の動向と今後の展望**
13:20 ~ 13:40　山本 美智子（昭和薬大）

S29-2　**リスクコミュニケーション推進のための PMDA の情報提供への取り組みと課題**
13:40 ~ 14:00　近藤 恵美子（医薬品医療機器総合機構）

S29-3　**患者思考の情報提供実現のために - 製薬企業の取り組みから -**
14:00 ~ 14:20　竹本 信也（中外製薬）

S29-4　**リスク最小化に向けた電子的情報提供の現状と課題**
14:20 ~ 14:40　**- 電子お薬手帳と患者向け医薬品情報の連携 -**
折井 孝男（河北総合病院）

S29-5　**Shared Decision Making (SDM) の実現に向けて：**
14:40 ~ 15:00　**エビデンスに基づくリスク・ベネフィットのコミュニケーション**
中山 健夫（京大院医）

総合討論・総括
15:00 ~ 15:15

3月26日（日） 13:15 ~ 15:15　　K会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室2

一般シンポジウム　S30

てんかん原性を考えたてんかん治療と抗てんかん薬　―基礎（薬学）と臨床（医学）の融合―

The mechanisms of epileptogenesis and the effective intervention strategies in pediatric and elderly patients

オーガナイザー：伊藤 康一

オーガナイザー挨拶
13:15 ~ 13:20　伊藤 康一（徳島文理大香川薬）

S30-1　**熱性けいれんとてんかん発症の分子細胞生物学的リンク**
13:20 ~ 13:45　小山 隆太（東大院薬 薬品作用）

S30-2　**最近話題の小児の脳炎に対するけいれん抑制と脳保護**
13:45 ~ 14:10　渡邉 誠司（静岡県立こども病院 神経科）

S30-3　**２次性てんかん予防治療における新規抗てんかん薬の可能性の基礎的検討**
14:10 ~ 14:35　伊藤 康一（徳島文理大 香川薬）

S30-4　**脳卒中後てんかん発症を予防 するには**
14:35 ~ 15:00　久保田 有一（朝霞台中央総合病院 脳神経外科 脳卒中・てんかんセンター / 東京女子医科大 てんかん外来）

総括
15:00 ~ 15:15　伊藤 康一（徳島文理大香川薬）

3月26日（日） 13:15 ~ 15:15　　L会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室3

一般シンポジウム　S31

▌網膜における生理・病態解明と治療開発への新展開

▌Cutting edge of retinal circuit research

オーガナイザー：小坂田 文隆 , 小池 千恵子

S31-1
13:15 ~ 13:45
網膜神経回路を解析するウイルス遺伝子工学と電気生理学的手法
小坂田 文隆（名大院創薬細胞薬効解析 / 名大高等研神経情報処理 / 科学技術振興機構さきがけ）

S31-2
13:45 ~ 14:10
網膜発生過程における ON 型双極細胞の機能とその役割
小池 千恵子（立命館大薬 / 立命館大総合科学研究機構システム視覚科学研セ / 立命館グローバル・イノベーション研究機構）

S31-3
14:10 ~ 14:35
病変網膜における自発振動活動発生メカニズム
北野 勝則（立命館大情報理工 / 立命館大総合研究機構・システム視覚科学研究センター / 立命館大グローバル・イノベーション研究機構）

S31-4
14:35 ~ 15:15
The unique pharmacology of synapses in the outer retina
Steve H. DEVRIES（米国ノースウェスタン大院医）

3月26日（日） 13:15 ~ 15:15　　**O会場　東北大学川内北キャンパス「C棟」 2F　C棟大講義室**

一般シンポジウム　S32

▌がんターゲティング療法の最前線

▌Forefront of cancer targeting therapy

オーガナイザー：宇都口 直樹 , 平 裕一郎

シンポジウム趣旨説明
13:15 ~ 13:18
宇都口 直樹（昭和薬大）

S32-1
13:18 ~ 13:43
がんターゲティング療法に資する、創薬ターゲットの探索とその応用
長野 一也（阪大院薬）

S32-2
13:43 ~ 14:08
活性ガス分子を操るナノ粒子とがん化学療法
長崎 幸夫（筑波大数理 / 筑波大フロンティア医科学 / WPI-MANA）

S32-3
14:08 ~ 14:33
超音波を利用したがん診断・治療システムの構築
鈴木 亮（帝京大薬）

S32-4
14:33 ~ 14:50
アデノウイルスノブタンパク質を利用したがん治療
小泉 直也（昭和薬大）

S32-5
14:50 ~ 15:15
組換えビフィズス菌を DDS（ドラッグデリバリーシステム）として用いた癌治療法の開発
平 裕一郎（帝京平成大薬）

3月26日（日） 15:00 ~ 17:30　　D会場　仙台国際センター「会議棟」3F　中会議室「白橿1」

国際交流シンポジウム　OS33

FIP フォーラム 2017：次世代の薬学研究者育成のための薬学教育の国際潮流

FIP forum 2017: International educational trends for pharmaceutical researchers in the next generation

オーガナイザー：加藤 大

Opening remarks
15:00 ~ 15:05　加藤 大（東大院薬）

OS33-1
15:05 ~ 15:35　Pharmacy education in the US, a hint for reevaluating the Japanese system
大和田 智彦（東大院薬）

OS33-2
15:35 ~ 16:05　Pharmacy education in Korea; Challenges for a better future
Kyungim Kim（Korea Univ., College of Pharm.）

休憩
16:05 ~ 16:10

OS33-3
16:10 ~ 16:40　Current status and perspectives of the 6-year pharmaceutical education: Aiming to train pharmacist-scientist
乾 賢一（京大院薬名誉教授 / 京都薬大名誉教授）

OS33-4
16:40 ~ 17:10　Education and workforce development
William N. Charman（Monash Univ., Faculty Pharm. and Pharm. Sci. / FIP Education Executive Committee）

Closing discussions
17:10 ~ 17:30　加藤 大（東大院薬）

3月26日（日） 15:30 ~ 17:30　　J会場　仙台国際センター「展示棟」1F　会議室1

一般シンポジウム　S34

乾燥と紫外線から皮膚を守る　ー化粧品からのアプローチー

Protectioun of Skin from Dryness and UV Radiation -Approach from Cosmetics-

オーガナイザー：五十嵐 良明 , 藤井 まき子

オーガナイザー挨拶
15:30 ~ 15:35　藤井 まき子（日本大薬）

S34-1
15:35 ~ 15:50　化粧品の薬機法上の位置づけと役割
五十嵐 良明（国立衛研）

S34-2
15:50 ~ 16:15　皮膚科学におけるスキンケア化粧品の役割
菊地 克子（東北大病院皮膚科）

S34-3
16:15 ~ 16:40　角層の機能と保湿剤のメカニズム
平尾 哲二（千葉科学大薬）

S34-4
16:40 ~ 17:05　紫外線および近赤外線と光老化
佐藤 隆（東京薬大薬）

S34-5
17:05 ~ 17:30　日焼け止め化粧品の紫外線防御表示と効果的な使い方
畑尾 正人（日本化粧品工業連合会）

3月26日（日） 15:30 ~ 17:30　　K会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室2

一般シンポジウム　S35

ヘルスケアの最前線ー新しい情報技術を現場に生かすー

Progress of health care information technologies - On-site inflection of the new information technologies -

オーガナイザー：宮内 洋一，小河 邦雄

オーガナイザー挨拶
15:30 ~ 15:35

S35-1
15:35 ~ 16:05
創薬支援のための人工知能活用
高橋 由雅（豊橋技科大工院）

S35-2
16:05 ~ 16:35
個別化薬物療法を目指した日本人全ゲノムリファレンスパネルによるリアルワールドデータ解析
平塚 真弘（東北大薬院 / 東北大病 / 東北メディカルメガバンク機構）

S35-3
16:35 ~ 17:05
オープンサイエンスの展望：研究データのオープン化と利活用，イノベーションの創出
池内 有為（筑波大院図情メディア / 文科省科技・学政研）

パネルディスカッション
17:05 ~ 17:30

3月26日（日） 15:30 ~ 17:30　　L会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室3

一般シンポジウム　S36

在宅医療への薬剤師の参画推進に向けて

For promotion of the participation of the pharmacist to home medical care

オーガナイザー：生出 泉太郎，堀 美智子，藤垣 哲彦，奥山 清，伊東 明彦

S36-1
15:30 ~ 15:50
在宅医療・介護連携の推進と地域包括ケアシステムへの参画
藤垣 哲彦（大阪府薬剤師会）

S36-2
15:50 ~ 16:10
往診前訪問による患者中心の薬物治療の実践
高橋 俊輔（サンキュードラッグ）

S36-3
16:10 ~ 16:30
在宅医療の実態とチーム医療の展望について
- チーム医療の中の在宅薬剤管理指導業務の実践から -
望月 正英（山梨厚生病院薬）

S36-4
16:30 ~ 16:50
在宅医療支援への薬剤師の参画体制情報の整備と課題
青木 悠（長野厚生連佐久総合病院薬 / 在宅医療推進委員会）

S36-5
16:50 ~ 17:10
開局薬剤師による在宅医療への取り組み
佐田 悦子（アクア薬局）

総合討論
17:10 ~ 17:30

3 月 26 日（日） 15:30 ~ 17:30　N 会場　東北大学川内北キャンパス 「マルチメディア教育研究棟」 2F　マルチメディアホール

一般シンポジウム　S37

▌創薬を目指した免疫研究の新展開

▌Frontiers in immunology for innovative drug development

オーガナイザー：吉岡 靖雄 , 國澤 純

オーガナイザー挨拶
15:30 ~ 15:35　吉岡 靖雄（阪大微研 / 一財）阪大微研 / 阪大薬）

S37-1
15:35 ~ 15:50　機能性ペプチドによる免疫制御法の開発～感染症ワクチンおよび免疫寛容誘導法の開発～
吉岡 靖雄（阪大微研 / 一財）阪大微研 / 阪大薬）

S37-2
15:50 ~ 16:10　CpG をベースとした新規 Th1 誘導型アジュバント
黒田 悦史（阪大免フ / 医薬健栄研）

S37-3
16:10 ~ 16:40　アトピー性皮膚炎の病態から考えた治療戦略
椛島 健治（京大院医）

S37-4
16:40 ~ 17:05　アトピー性皮膚炎等の慢性掻痒に対する中枢神経系を標的にした創薬戦略
津田 誠（九大院薬）

S37-5
17:05 ~ 17:25　腸内環境を起点に進める創薬研究の新展開
國澤 純（医薬健栄研）

総括
17:25 ~ 17:30　國澤 純（医薬健栄研）

3 月 26 日（日） 15:30 ~ 17:30　O 会場　東北大学川内北キャンパス 「C 棟」 2F　C 棟大講義室

一般シンポジウム　S38

▌「抗ウイルス感染症研究のフロンティア」～ウイルスと宿主の攻防～

▌Frontiers of Research on Anti-Viral Infectious Diseases
-Boundary between Host Defense and Viral Offense-

オーガナイザー：三隅 将吾 , 久下 周佐

オーガナイザー挨拶
15:30 ~ 15:35　三隅 将吾（熊本大院薬）

S38-1
15:35 ~ 16:00　宿主因子依存的な HIV 複製過程分子基盤の解明と創薬標的の探索
三隅 将吾（熊本大院薬）

S38-2
16:00 ~ 16:30　宿主因子を標的とする抗エンテロウイルス化合物の探索および
ウイルス複製 / 宿主細胞への影響の解析
有田 峰太郎（国立感染症研）

S38-3
16:30 ~ 17:00　ウイルス - 宿主核内相互作用を標的とした抗インフルエンザ薬の可能性
今井 由美子（秋田大学医院）

S38-4
17:00 ~ 17:25　出芽酵母を利用した C 型肝炎ウイルスタンパク質による HCV 宿主応答機構の解析および
その応用
久下 周佐（東北医薬大薬）

総括
17:25 ~ 17:30　久下 周佐（東北医薬大 ）

3 月 27 日（月） 9:00 ~ 11:00　　B 会場　仙台国際センター「会議棟」 2F　大会議室「橘」

一般シンポジウム　S39

▌次世代創薬ターゲット“ バイオ医薬 ”の動態を制御するキー分子「細胞膜透過ペプチド」の DDS 研究最前線

▌Recent advances in DDS research on the key molecule "cell-penetrating peptides" that controls the kinetics of the next-generation drug target "biopharmaceuticals"

オーガナイザー：武田 真莉子 , 佐久間 信至

オーガナイザー挨拶
9:00 ~ 9:10　武田 真莉子（神戸学院大薬）

S39-1
9:10 ~ 9:30　**膜作動性ペプチドの作用機構と細胞選択性の分子論**
松崎 勝巳（京大院薬）

S39-2
9:30 ~ 9:50　**アルギニンペプチド修飾型エクソソームを用いた細胞内導入技術の開発**
中瀬 生彦（阪府大ナノ）

S39-3
9:50 ~ 10:10　**細胞膜透過ペプチドの生体膜透過ブースティング効果を基盤とするバイオ医薬の経粘膜デリバリーシステムの開発**
武田 真莉子（神戸学院大薬）

S39-4
10:10 ~ 10:30　**高分子医薬品の経口投与型 DDS 開発を目指した小腸透過性環状ペプチドの同定**
伊藤 慎悟（熊本大院生命科学）

S39-5
10:30 ~ 10:50　**膜透過ペプチド固定化高分子を用いた粘膜投与型ワクチンの開発**
佐久間 信至（摂南大薬）

総括
10:50 ~ 11:00　佐久間 信至（摂南大薬）

---

3 月 27 日（月） 9:00 ~ 11:00　　C 会場　仙台国際センター「会議棟」 2F　大会議室「萩」

一般シンポジウム　S40

▌触媒がつなぐ物質科学と生命科学

▌Catalysis Bridging Material Science and Life Science

オーガナイザー：金井 求 , 生長 幸之助

挨拶
9:00 ~ 9:05　金井 求（東大院薬、JST-ERATO）

S40-1
9:05 ~ 9:25　**生物活性分子合成を志向した炭素 – 水素結合変換反応の開発**
國信 洋一郎（東大院薬 / 科学技術振興機構）

S40-2
9:25 ~ 9:45　**アミロイドタンパク質に対する革新的凝集阻害戦略の開発**
相馬 洋平（東大院薬 / 科学技術振興機構）

S40-3
9:45 ~ 10:05　**触媒医療の実現に向けて：人工触媒システムによるヒストンの合成的アシル化（1）**
川島 茂裕（東大院薬 / 科学技術振興機構）

S40-4
10:05 ~ 10:25　**触媒医療の実現に向けて：人工触媒システムによるヒストンの合成的アシル化（2）**
山次 健三（東大院薬 / 科学技術振興機構）

S40-5
10:25 ~ 10:55　**動物内での合成研究：生体内合成化学治療**
田中 克典（理研 / ロシアカザン大学化学科 / 科学技術振興機構さきがけ）

総括
10:55 ~ 11:00　金井 求（東大院薬、JST-ERATO）

3月27日（月） 9:00 ~ 11:30　　D会場　仙台国際センター「会議棟」 3F　中会議室「白橿1」

一般シンポジウム　S41

食事、運動、睡眠～生活習慣から薬物治療と創薬を考える～

Lifestyle inspires future pharmacotherapy and drug discovery

オーガナイザー：西田 基宏 , 宮本 理人

オーガナイザー挨拶
9:00 ~ 9:05　西田 基宏（岡崎生理研統合バイオ）

S41-1　**運動模倣薬の新たなストラテジー**
9:05 ~ 9:25　西田 基宏（岡崎生理研統合バイオ・心循環シグナル / 九州大・院薬 / 総研大・生理科学専攻 / ＪＳＴさきがけ）

S41-2　**食品成分による心不全治療の可能性**
9:25 ~ 9:45　森本 達也（静岡県大薬分子病態 / 京都医センタ展開医療研究 / 静岡県総合病院）

S41-3　**筋萎縮治療薬の開発をめざした細胞薬理学的アプローチ**
9:45 ~ 10:05　坂本 多穂（福島県医大医）

S41-4　**サルコペニア対策としてのアミノ酸栄養**
10:05 ~ 10:25　小林 久峰（味の素）

S41-5　**マイオカインは運動模倣薬となるか？**
10:25 ~ 10:45　眞鍋 康子（首都大 人間健康）

S41-6　**身体運動と食をつなぐ生体内エネルギー調節の分子機構**
10:45 ~ 11:05　宮本 理人（徳島大院医歯薬 (薬) 医薬品機能生化学）

S41-7　**摂食リズムによるエネルギー代謝と高次脳機能の変容**
11:05 ~ 11:25　志内 哲也（徳島大院医歯薬 / 科学技術振興機構さきがけ）

総括
11:25 ~ 11:30　宮本 理人（徳島大院医歯薬医薬品機能生化学）

3月27日（月） 9:00 ~ 11:30　　J会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室1

国際交流シンポジウム　OS42

日本薬学会・韓国薬学会合同シンポジウム：薬物誘発性肝障害の機序、評価、予測、診断

PSJ-PSK Joint Symposium: The mechanism, evaluation, prediction and diagnosis of drug-induced liver injury

オーガナイザー：吉成 浩一

Introduction
9:00 ~ 9:02　吉成 浩一（静岡県大薬）

OS42-1　**Role of nuclear recptors in drug-induced liver injury**
9:02 ~ 9:39　吉成 浩一（静岡県大薬）

OS42-2　**Chemical-induced abnormal lipid metabolism and multiple metabolic toxicities**
9:39 ~ 10:16　Byung-Hoon LEE（ソウル大薬）

OS42-3　**Prediction of metabolism-dependent hepatotoxicity using human liver microsomes**
10:16 ~ 10:53　Sang Kyum KIM（忠南大薬（韓国））

OS42-4　**Diagnostic and therapeutic potential of miRNAs for liver injury**
10:53 ~ 11:30　中島 美紀（金沢大院薬）

3月27日（月） 9:00 ~ 11:00　　K会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室2

一般シンポジウム　S43

▌臓器間ネットワークからみる恒常性維持機構の破綻
ー神経系、代謝内分泌系、免疫系からみた生体情報のクロストーク制御と病態発症ー

▌Recent advances in the networking and crosstalk through several organs to affect the homeostasis of living organism

オーガナイザー：東 泰孝 , 檜井 栄一

S43-1
9:00 ~ 9:30
複数の臓器における炎症モデルを用いたインターロイキン -19 の多面的機能
東 泰孝（大阪府大院獣医）

S43-2
9:30 ~ 10:00
臓器間共通シグナル分子としての GABA
倉本 展行（摂南大薬）

S43-3
10:00 ~ 10:30
グローバルなスプライシング抑制因子 hnRNPA1 の発現量・発現様式の違いと神経ホメオスタシスの攪乱
眞部 孝幸（中京学院大・看 / 阪大・連合小児院 / 藤田保衛大・総医研）

S43-4
10:30 ~ 11:00
骨組織を中心とした臓器連関および疾患発症連関
檜井 栄一（金沢大院医薬保）

3月27日（月） 9:00 ~ 11:00　　L会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室3

一般シンポジウム　S44

▌Na+/ グルコース共輸送体 SGLT を介した種々の生理作用と創薬の可能性

▌Various physiological actions mediated through a Na+/ glucose co-transporter (SGLT) and the possibility of the innovative drug development

オーガナイザー：徳山 尚吾

シンポジウム開催にあたって
9:00 ~ 9:05
徳山 尚吾（神戸学院大薬）

S44-1
9:05 ~ 9:33
創薬と薬物治療からみた糖尿病治療標的としての SGLT
宮本 理人（徳島大・薬・医薬品機能生化学）

S44-2
9:33 ~ 10:01
心筋リモデリングと Na+/ グルコース共輸送体 1 (SGLT1)
弘瀬 雅教（岩手医大薬）

S44-3
10:01 ~ 10:29
中枢末梢臓器間連関を介した SGLT2 阻害薬によるエネルギー代謝調節機構
山田 哲也（東北大院医）

S44-4
10:29 ~ 10:57
新規脳梗塞治療薬ターゲットとしての脳内 sodium-glucose transporter の可能性
山﨑 由衣（神戸学院大薬）

おわりに
10:57 ~ 11:00
山田 哲也（東北大院医）

3月27日（月） 9:00 ~ 11:00　　N会場　東北大学川内北キャンパス「マルチメディア教育研究棟」2F　マルチメディアホール

一般シンポジウム　S45

化学物質毒性研究の新展開

Novel Development of Toxicology Studies of Chemicals

オーガナイザー：中西 剛 , 古武 弥一郎

オーガナイザー挨拶
9:00 ~ 9:04　古武 弥一郎（広島大院医歯薬保）

S45-1
9:04 ~ 9:24　in vivo イメージングを用いたエストロゲン作動性スクリーニング試験法の構築
中西 剛（岐阜薬大）

S45-2
9:24 ~ 9:44　特定タンパク質を指標とする化学物質の高感度神経毒性評価系構築
古武 弥一郎（広島大院医歯薬保）

S45-3
9:44 ~ 10:07　ヒト iPS 細胞を用いた新たな発達神経毒性評価系の開発
諫田 泰成（国立衛研薬理）

S45-4
10:07 ~ 10:33　薬物代謝酵素の動物種差
石塚 真由美（北大院獣）

S45-5
10:33 ~ 10:57　3 次元培養およびヒト肝細胞移植キメラマウスを用いた肝臓における薬物代謝、毒性評価
佐能 正剛（広島大院医歯薬保）

総括
10:57 ~ 11:00　中西 剛（岐阜薬大）

3月27日（月） 9:00 ~ 11:00　　O会場　東北大学川内北キャンパス「C棟」2F　C棟大講義室

一般シンポジウム　S46

医薬品による環境汚染問題―実態・生態影響・浄化技術―

Pharmaceutical Compounds in the Environment
-Distribution, Ecological effects, and Purification Technologies-

オーガナイザー：緒方 文彦 , 東 剛志

オーガナイザー挨拶
9:00 ~ 9:05　緒方 文彦（近畿大薬）

S46-1
9:05 ~ 9:30　ベトナムにおける抗菌性物質の環境水中残留実態
原田 和生（阪大院薬）

S46-2
9:30 ~ 9:55　医薬品類による環境汚染と環境因子による毒性変動
杉原 数美（広島国大薬）

休憩
9:55 ~ 10:00

S46-3
10:00 ~ 10:25　下水，河川水からの医薬品生理活性の検出
井原 賢（京大流域圏センター）

S46-4
10:25 ~ 10:50　医療機関を対象にした新規水処理技術の開発
東 剛志（大阪薬大）

総括
10:50 ~ 11:00　東 剛志（大阪薬大）

3月27日（月） 13:15 ~ 15:15　　B会場　仙台国際センター「会議棟」 2F　大会議室「橘」

一般シンポジウム　S47

▌物理系薬学部会シンポジウム

▌Symposium of The Division of Physical Sciences of the Pharmaceutical Society of Japan

オーガナイザー：大江 知行

S47-1
13:15 ~ 13:35　**ESI増強重水素標識試薬のデザイン・合成と微量生理活性物質分析への応用**
小川 祥二郎（東京理大薬）

S47-2
13:35 ~ 13:55　**水溶性ポリマーを母体とするがんの診断・治療用プローブの開発**
佐野 紘平（神戸薬大）

S47-3
13:55 ~ 14:15　**診断技術への応用を目指したスマートポリマープローブの精密設計**
蛭田 勇樹（慶應大薬）

授賞式および部会長挨拶
14:15 ~ 14:20　萩中 淳（武庫川女大薬）

S47-4
14:20 ~ 14:45　**プレシジョンメディスンと分子イメージング**
小川 美香子（北大院薬 / JST さきがけ研究員）

S47-5
14:45 ~ 15:10　**遺伝子治療薬の構造学的分子設計**
田中 好幸（徳島文理大薬）

副部会長挨拶
15:10 ~ 15:15　嶋田 一夫（東大院薬）

3月27日（月） 13:15 ~ 15:15　　C会場　仙台国際センター「会議棟」 2F　大会議室「萩」

一般シンポジウム　S48

▌中分子創薬研究のフロンティアー反応集積化が導く中分子戦略：高次生物機能分子の創製ー

▌Frontier of the middle size drug discovery-Middle molecular strategy:
Creation of higher bio-functional molecules by integrated synthesis-

オーガナイザー：永次 史 , 林 良雄

シンポジウムの開催趣旨
13:15 ~ 13:20　永次 史（東北大・多元研）

S48-1
13:20 ~ 13:40　**代謝に着目した中分子糖鎖分子の設計と機能**
平井 剛（九大院薬）

S48-2
13:40 ~ 14:00　**ペプチド系天然物中分子の合成・機能・活性**
井上 将行（東大院薬）

S48-3
14:00 ~ 14:20　**ペプチド化学を基盤とした中分子創薬への展開**
林 良雄（東京薬大薬）

S48-4
14:20 ~ 14:40　**生物機能中分子の細胞内へ導入基盤の創出**
二木 史朗（京大化研）

S48-5
14:40 ~ 15:00　**核酸高次構造をアルキル化する中分子の開発**
永次 史（東北大・多元研）

総合討論
15:00 ~ 15:15　永次 史（東北大・多元研）

3 月 27 日（月） 13:15 ~ 15:15　　D 会場　仙台国際センター 「会議棟」 3F　中会議室「白橿 1」

一般シンポジウム　S49

バイオメタルと生体反応の連関解明に基づいたメタロミクス研究 －代表的疾患と生体金属との関わりから探る新しい薬物療法を目指して－

Metallomic research based on determining the relationship between biometals and biological reactions: From investigation of the important role of biometals to establishment of novel pharmacotherapy for major diseases

オーガナイザー：安井 裕之 , 武田 厚司

オーガナイザー挨拶
13:15 ~ 13:20　安井 裕之（京都薬大）

S49-1
13:20 ~ 13:45　二価鉄蛍光プローブの開発とがん細胞における鉄動態解析への応用
永澤 秀子（岐阜薬大）

S49-2
13:45 ~ 14:10　糖尿病モデル動物の運動療法による身体負荷がバイオメタルと同位体比に及ぼす影響 －メタロミクス研究による新知見－
吉川 豊（神戸女子大）

休憩
14:10 ~ 14:15

S49-3
14:15 ~ 14:40　亜鉛によるグリア細胞機能制御
長澤 一樹（京都薬大）

S49-4
14:40 ~ 15:05　顕著な抗腫瘍効果を有する白金 (II) 二核錯体のユニークな作用機構
植村 雅子（鈴鹿医療大薬）

総括
15:05 ~ 15:15　武田 厚司（静岡県大薬）

---

3 月 27 日（月） 9:00 ~ 11:00　　Y 会場　東北大学川内北キャンパス 「C 棟」 3F 「C302」

一般シンポジウム　S50

現場で活かす薬物相互作用の知識

Knowledge of drug interactions to take advantage in the pharmacist

オーガナイザー：益見 厚子 , 小澤 正吾

オーガナイザー挨拶
9:00 ~ 9:05　益見 厚子（青森大薬）

S50-1
9:05 ~ 9:28　In vivo 情報からの CYP の阻害及び誘導による薬物相互作用の定量的予測と臨床現場での応用 - Pharmacokinetic Interaction Significance Classification Systems (PISCS) の提案 -
大野 能之（東大病院薬）

S50-2
9:28 ~ 9:51　多階層生体機能モデリング・シミュレーション環境を利用した薬物間相互作用の動的シミュレーション
山下 富義（京大院薬）

S50-3
9:51 ~ 10:14　とろみ調整食品が速崩壊性錠剤の崩壊、溶出、薬効に及ぼす影響
富田 隆（岩手医大薬臨床薬）

S50-4
10:14 ~ 10:37　セサミンの代謝および医薬品との相互作用
榊 利之（富山県立大）

S50-5
10:37 ~ 10:57　遺伝的個体差要因も含めた薬物間相互作用
小澤 正吾（岩手医大薬）

総括
10:57 ~ 11:00　小澤 正吾（岩手医大薬）

3月27日（月） 13:15 ~ 15:15 **K会場 仙台国際センター「展示棟」 1F 会議室2**

一般シンポジウム S51

薬学教育第三者評価による薬学６年制教育の検証と質保証に向けた今後の在り方

Evaluation and guarantee of quality of pharmaceutical education by the Japan Accreditation Board for Pharmaceutical Education

オーガナイザー：平田 收正

開会の辞
13:15 ~ 13:20 平田 收正（阪大院薬）

薬学教育第三者評価の目的と今後の在り方
13:20 ~ 13:30 井上 圭三（帝京大薬）

S51-1 13:30 ~ 14:10 **大学教育の質保証に果たす評価の役割**
山田 勉（立命館大）

S51-2 14:10 ~ 14:35 **４年目の薬学教育第三者評価を終えて**
平田 收正（阪大院薬）

S51-3 14:35 ~ 15:00 **２巡目の薬学教育第三者評価に向けた評価基準の改定とその意義**
長谷川 洋一（名城大薬）

総合討論
15:00 ~ 15:10

開会の辞
15:10 ~ 15:15 平田 收正（阪大院薬）

3月27日（月） 13:15 ~ 15:15 **L会場 仙台国際センター「展示棟」 1F 会議室3**

一般シンポジウム S52

カイコ創薬プラットフォーム構築から新蚕業革命へ

Platform development for drug discovery utilizing silkworm towards "Novel Industrial Revolution"

オーガナイザー：関水 和久 , 伊藤 孝司

カイコ創薬プラットフォーム全体説明
13:15 ~ 13:20 関水 和久（帝京大医真菌研セ）

S52-1 13:20 ~ 13:45 **遺伝子組換えカイコによる医薬品開発プラットフォームの構築**
瀬筒 秀樹（農研機構 / 東大院新領域）

S52-2 13:45 ~ 14:10 **バイオ医薬品製造に向けた GMP 組換えカイコの大量飼育技術開発**
冨田 正浩（免疫生物研）

S52-3 14:10 ~ 14:35 **遺伝子組換えカイコにより製造されるバイオ医薬品の品質安全性確保の課題**
石井 明子（国立衛研）

S52-4 14:35 ~ 14:55 **組換えカイコ繭由来ライソゾーム病治療薬の開発**
伊藤 孝司（徳島大薬院）

S52-5 14:55 ~ 15:15 **カイコ細菌・真菌感染モデルを用いた新規抗生物質の開発**
浜本 洋（帝京大医真菌セ）

3月27日（月） 13:15 ~ 15:15　N会場　東北大学川内北キャンパス「マルチメディア教育研究棟」2F　マルチメディアホール

一般シンポジウム　S53

第12回若手が拓く新しい薬剤学
～ナノサイエンス・ナノテクノロジーが切り拓く次世代創薬への新展開～

Frontier Pharmaceutics to Be Explored by Young Scientists:
Opening Up New Horizon of Pharmaceutics for Next Generation Innovative Drug Discovery and Development using Nanoscience and Nanotechnology

オーガナイザー：岩尾 康範 , 渡邊 博志

オーガナイザー挨拶
13:15 ~ 13:20　岩尾 康範（静岡県大薬）

S53-1
13:20 ~ 13:40　**分光法及び顕微鏡法を用いた薬物ナノ懸濁液の構造・分子状態の直接評価**
東 顕二郎（千葉大院薬）

S53-2
13:40 ~ 14:00　**クリスタルエンジニアリングとナノテクノロジーを融合した新規可溶化技術ナノ共結晶の開発**
辛島 正俊（武田薬品工業）

休憩
14:00 ~ 14:05

S53-3
14:05 ~ 14:25　**カルボン酸修飾を用いた骨標的化ナノキャリアの開発とその骨疾患治療への応用**
勝見 英正（京都薬大）

S53-4
14:25 ~ 14:45　**生体適合性ナノ粒子を利用した非侵襲的・局所 DDS 製剤の開発**
田原 耕平（岐阜薬大）

S53-5
14:45 ~ 15:05　**単分子 siRNA 内包型小会合体を要素とする siRNA キャリアの構築と全身投与による腫瘍組織への送達**
武元 宏泰（東工大科技創院）

総括
15:05 ~ 15:15　渡邊 博志（熊本大院薬）

3月27日（月） 13:15 ~ 15:15　O会場　東北大学川内北キャンパス「C棟」2F　C棟大講義室

一般シンポジウム　S54

マススペクトロメトリーを駆使した生体分子解析によるバイオメディカル研究の新展開

Frontier of biomedical science by biomolecule analysis based on mass spectrometry

オーガナイザー：前川 正充 , 森 大

S54-1
13:15 ~ 13:35　**質量分析法を活用したニーマンピック病 C 型化学診断法の開発**
前川 正充（東北大病院薬）

S54-2
13:35 ~ 13:55　**メタボロミクスの技術開発と医学応用**
和泉 自泰（九大生医研）

S54-3
13:55 ~ 14:15　**宿主・腸内フローラ相互作用の理解に向けた新技術展開**
池田 和貴（理研統合生命医科学研セ / AMED-PRIME）

S54-4
14:15 ~ 14:35　Screening of lipid hydroperoxide-mediated protein modification using stable isotope labeling by fatty acids in cell culture (SILFAC) coupled with isotope pattern dependent scan
李 宣和（東北大院薬）

S54-5
14:35 ~ 14:55　**SWATH による網羅的タンパク質定量法を用いた薬物動態研究の新展開**
伊藤 慎悟（熊本大院生命科学）

S54-6
14:55 ~ 15:15　**オミクス解析によるがん薬剤耐性メカニズム解析**
森 大（慶應大先端研 / 慶應大政策メディア院）

3 月 27 日（月） 15:30 ~ 17:30　　C 会場　仙台国際センター「会議棟」 2F　大会議室「萩」

一般シンポジウム　S55

▌薬学における生命指向型化学（実用的ケミカルバイオテクノロジーの開発を目指して）

▌Chemical Biology for Pharmaceutical Sciences (Development of practical chemical biotechnology)

オーガナイザー：猪熊 翼 , 佐藤 伸一

オーガナイザー挨拶
15:30 ~ 15:35　猪熊 翼（徳島大薬）

S55-1　**触媒的チロシン残基修飾法の応用**
15:35 ~ 15:53　佐藤 伸一（東工大化生研）

S55-2　**アルキンタグラマンイメージング：ありのままの薬物を捉える技術を目指して**
15:53 ~ 16:16　どど 孝介（理研 / AMED-CREST, AMED）

S55-3　**ペプチドへの直接的不斉反応を基盤とする新規非天然アミノ酸含有ペプチド合成テクノロジーの開発**
16:16 ~ 16:34　猪熊 翼（徳島大薬）

S55-4　**アミロイド病治療を目指したアミロイド選択的光酸素化**
16:34 ~ 16:57　谷口 敦彦（東薬大薬）

S55-5　**人工生合成系を活用した擬天然物創製戦略**
16:57 ~ 17:20　後藤 佑樹（東大院理）

総括
17:20 ~ 17:30　佐藤 伸一（東工大化生研）

---

3 月 27 日（月） 15:30 ~ 17:30　　D 会場　仙台国際センター「会議棟」 3F　中会議室「白橿 1」

一般シンポジウム　S56

▌精密制御反応場が拓く有機合成化学の最前線

▌Frontier of Synthetic Organic Chemistry Opened by Precisely Designed Catalysts with Specified Field

オーガナイザー：松永 茂樹 , 徳山 英利 , 熊谷 直哉

趣旨説明
15:30 ~ 15:35　松永 茂樹（北大院薬）

S56-1　**不斉有機超強塩基触媒が拓く新たな有機合成反応**
15:35 ~ 15:57　近藤 梓（東北大院理）

S56-2　**化学選択性の精密制御のための触媒反応の開発**
15:57 ~ 16:19　矢崎 亮（九大院薬）

S56-3　**Z 型配位子を持つ金錯体の設計とその触媒反応**
16:19 ~ 16:41　稲垣 冬彦（金沢大院医薬保）

S56-4　**二核ロジウム錯体を用いた触媒的不斉ヘテロ Diels-Alder 反応**
16:41 ~ 17:03　穴田 仁洋（北大院薬）

S56-5　**有機分子触媒の設計による不斉ハロゲン化反応**
17:03 ~ 17:25　濱島 義隆（静岡県大薬）

総括
17:25 ~ 17:30　熊谷 直哉（微化研）

3 月 27 日（月） 15:30 ~ 17:30　　J 会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室 1

一般シンポジウム　S57

▌新しい創薬標的としての鉄イオン

▌Iron Ion as a New Target for Drug Discovery

オーガナイザー：樋口 恒彦 , 小谷 明

本シンポジウムの趣旨説明
15:30 ~ 15:35　樋口 恒彦（名市大院薬）

S57-1　**鉄ストレスと代謝性疾患**
15:35 ~ 16:00　土屋 浩一郎（徳島大薬）

S57-2　**生体内の鉄イオン変動を検出する新しいツール分子の開発と応用**
16:00 ~ 16:25　平山 祐（岐阜薬大）

S57-3　**鉄キレート薬の網膜変性疾患治療薬としての可能性**
16:25 ~ 16:50　坂本 謙司（北里大薬）

S57-4　**脂質酸化依存的新規細胞死ーフェロトーシスと GPx4 欠損細胞死ーにおける鉄の役割**
16:50 ~ 17:15　今井 浩孝（北里大薬）

総合討論
17:15 ~ 17:30　小谷 明（金沢大院医薬保）

3 月 27 日（月） 15:30 ~ 17:30　　K 会場　仙台国際センター「展示棟」 1F　会議室 2

一般シンポジウム　S58

▌バイオ医薬品の開発を支える分析技術の最新動向

▌Current trends in analytical technologies which promote the development of biopharmaceuticals

オーガナイザー：石井 明子 , 内山 進

S58-1　**オーガナイザー挨拶**
15:30 ~ 15:35　石井 明子（国立衛研）

S58-2　**抗体医薬品開発における重要品質特性 (CQA) の特定**
15:35 ~ 15:58　齋藤 智（中外製薬工業）

S58-3　**質量分析による Fc 融合タンパク質医薬品の O- 結合型糖鎖部位特異的解析**
15:58 ~ 16:21　橋井 則貴（国立衛研）

S58-4　**バイオ医薬品への構造生物学的アプローチ**
16:21 ~ 16:44　加藤 晃一（名市大院薬 / 岡崎統合バイオ / 分子研）

S58-5　**バイオ医薬品の高次構造評価**
16:44 ~ 17:07　湊 雄一（協和発酵キリン）

S58-6　**バイオ医薬品に含まれる凝集体の適切な分析に向けて**
17:07 ~ 17:30　内山 進（大阪大学 / 自然科学研究機構岡崎統合バイオサイエンスセンター）

3月27日（月） 15:30 ~ 17:30 **L会場 仙台国際センター「展示棟」 1F 会議室3**

一般シンポジウム S59

生命現象の時空間的観察・操作のための光スイッチ分子の大拡張

An explosion of photoswichable molecules for spatiotemporal visualization and control of biological activity

オーガナイザー：須藤 雄気 , 中川 秀彦

S59-1 15:30 ~ 15:55
レチナールタンパク質を基盤とした光遺伝学ツール開発
須藤 雄気（岡大院医歯薬）

S59-2 15:55 ~ 16:20
細胞種選択的に光活性化できるケージド化合物の設計と合成
古田 寿昭（東邦大理）

S59-3 16:20 ~ 16:45
生物発光タンパク質プローブの開発と生命科学研究への応用
永井 健治（阪大産研）

S59-4 16:45 ~ 17:10
組織中 lacZ 発現細胞のライブ検出を可能とする蛍光プローブの開発
神谷 真子（東大院医 / 科学技術振興機構さきがけ）

S59-5 17:10 ~ 17:30
光誘起化学反応に基づいた生物活性分子の光制御と生体機能制御
中川 秀彦（名市大院薬）

3月25日（土） 13:15 ~ 15:15 **E会場 仙台国際センター「会議棟」 3F 中会議室「白橿2」**

大学院生シンポジウム GS01

循環器研究の最前線と新展開～心血管疾患における治療法のブレイクスルーを求めて～

The front line and new progress in cardiovascular research
-Searching for breakthrough in treatments of cardiovascular disease-

オーガナイザー：石田 裕丈 , 森田 茜

オーガナイザー挨拶 13:15 ~ 13:19
森田 茜（北里大薬）

GS01-1 13:19 ~ 13:42
GRK2 を標的分子とした新たな糖尿病性血管合併症予防の可能性
飛田 麻里（星薬大院薬）

GS01-2 13:42 ~ 14:02
運動による心血管疾患改善の分子メカニズム
小田 紗矢香（岡崎統合バイオ（生理研））

GS01-3 14:02 ~ 14:25
網膜血管の発達遅延が引き起こす網膜血管パターン異常：その形成機序と網膜疾患発症リスク
森田 茜（北里大薬）

GS01-4 14:25 ~ 14:48
血管平滑筋 Ca2+ マイクロドメインを構築する複合体分子基盤のナノイメージング解析
佐伯 尚紀（名市大院薬）

GS01-5 14:48 ~ 15:11
血流改善は神経障害性疼痛の緩和に有用か
石田 裕丈（静岡県大院薬）

総括 15:11 ~ 15:15
石田 裕丈（静岡県大院薬）

3 月 25 日（土） 15:30 ~ 17:30　　E 会場　仙台国際センター「会議棟」 3F　中会議室「白橿 2」

大学院生シンポジウム　GS02

▌薬学がん研究の発展と未来を先導する若手がん研究者の挑戦

▌The challenge of young researchers leading the future and development of the pharmaceutical research on cancer

オーガナイザー：野々宮 悠真 , 板垣 圭祐

オーガナイザー挨拶
15:30 ~ 15:35　板垣 圭祐（東京理大院薬）

GS02-1
15:35 ~ 15:53　**UCHL1-HIF-1 活性化経路を標的とした分子標的抗がん剤開発研究**
李 雪氷（京大院薬）

GS02-2
15:53 ~ 16:11　**PLK 阻害薬に対する薬剤感受性規定因子の探索**
野々宮 悠真（慶應大院薬）

GS02-3
16:11 ~ 16:29　**オルガノイド培養技術を用いた難治性がんに対する新規治療法の探索**
中岡 哉彰（慶應大院薬）

GS02-4
16:29 ~ 16:47　**がん転移における ASK ファミリーの機能解析**
布施 耕介（東大院薬）

GS02-5
16:47 ~ 17:05　**リガンド刺激下の EGFR 活性化制御の新展開**
田中 智大（富山大院薬）

GS02-6
17:05 ~ 17:23　**インテグリン機能制御に基づく抗がん剤の創製**
板垣 圭祐（東京理大院薬）

総括
17:23 ~ 17:30　野々宮 悠真（慶應大院薬）

---

3 月 26 日（日） 9:00 ~ 11:00　　**E 会場　仙台国際センター「会議棟」 3F　中会議室「白橿 2」**

大学院生シンポジウム　GS03

▌革新的創薬・育薬を目指す若手研究者によるトランスレーショナルリサーチの最前線

▌Frontier of translational research by young investigators aim to innovative drug discovery and drug fostering

オーガナイザー：相澤 風花 , 池田 祐子

オーガナイザー挨拶
9:00 ~ 9:05　池田 祐子（早稲田大院 先進理工学）

GS03-1
9:05 ~ 9:23　**タンパク質・アミノ酸摂取によるマウス末梢体内時計同調作用機序解明**
池田 祐子（早稲田大院 先進理工学）

GS03-2
9:23 ~ 9:41　**MATE 型輸送体のテストステロン輸送体としての生理機能解析**
池原 李（摂南大薬）

GS03-3
9:41 ~ 9:59　**パーキンソン病モデルマウスにおけるミルタザピンの神経保護効果に関する検討**
菊岡 亮（岡山大薬　臨床薬剤学）

GS03-4
9:59 ~ 10:17　**アルツハイマー病治療候補薬 SAK3 のアミロイド β 凝集抑制作用と体内動態**
泉 久尚（東北大院・薬・薬理）

GS03-5
10:17 ~ 10:35　**脳内長鎖脂肪酸受容体 GPR40/FFAR1 の活性化が精神疾患による痛みの遅延を抑制する**
相澤 風花（神戸学院大・薬・臨床薬学）

GS03-6
10:35 ~ 10:53　**網膜概日リズムへのコレシストキニン - 1 受容体の関与**
山川 裕介（九大院薬）

総括
10:53 ~ 11:00　相澤 風花（神戸学院大・薬・臨床薬学）

3 月 26 日（日） 13:15 ~ 15:15　　E 会場　仙台国際センター「会議棟」 3F　中会議室「白橿 2」

大学院生シンポジウム　GS04

▌多分野連携で織り成すこれからの医療～アンメットメディカルニーズの充足を目指して～

▌Approach to the Next Remedy by Multidiscipline Researchers -for Responding to Unmet Medical Needs-

オーガナイザー：徳永 彩子 , 芳川 拓真

オーガナイザー挨拶
13:15 ~ 13:20　徳永 彩子（長崎大院医歯薬）

GS04-1
13:20 ~ 13:38　**翻訳後修飾による主鎖修飾ペプチド合成法の開発とその応用**
加藤 保治（東大院理）

GS04-2
13:38 ~ 13:56　**リシン特異的脱メチル化酵素 LSD1 を標的とした創薬研究**
太田 庸介（京府医大院医）

GS04-3
13:56 ~ 14:14　**網羅的定量プロテオミクス SWATH 法および定量的標的プロテオミクスを用いた一次性膠芽腫の血漿診断タンパク質候補の同定**
宮内 英輔（東北大院薬）

GS04-4
14:14 ~ 14:32　**ライソゾーム病治療薬としてのシクロデキストリン類の可能性評価**
前田 有紀（熊本大院薬 / 熊本大学リーディング大学院 HIGO プログラム / 日本学術振興会）

GS04-5
14:32 ~ 14:50　**工学とデータサイエンスによる再生医療へのアプローチ**
藤谷 将也（名大院創薬）

GS04-6
14:50 ~ 15:08　**分化誘導を基盤とした難治性肺疾患の根治的療法に対する戦略**
秋田 智后（東京理大院薬）

総括
15:08 ~ 15:15　芳川 拓真（九大院工）